



中山地区 地域づくりセンター長は卓彦



地域づくりセンター長 長澤 卓彦

この4月から、中山地区地域づくりセンター長に就任しました、長澤卓彦と申します。

中山地区は、以前から公民館活動や福祉ひろば活動が活発な地区として知られていましたが、着任してひと月、あらためてその思いを実感しています。

そして、その活発な活動は、地区住民のみならず、地域に対する深い愛着が下支えとなっていることを強く感じました。

中山地区はあらためて見回すと、市街地からほど近いにもかかわらず、自然がたくさん残され、日本の原風景のよさな懐かしさと居心地の良さが感じられます。また数々の

5月1日現在の中山	
世帯数	1,352
人口	3,435
【問い合わせ】 中山公民館報編集委員会 58-5822	

史跡が残るなど、人を惹きつける資源が非常に豊かである地区であると思います。

このすばらしい中山地区で、住んでよかった中山の地域づくりに、少しでも貢献できるように努めてまいりたいと思いますので、今後ともみなさま方のご指導、ご協力をお願いいたします。



公民館主事 柳原 一也

4月から中山公民館で勤務することになりました。

たくさん自然あふれる中山地区で、仕事ができる喜びを感じながら、地域の振興のため、全力で頑張りたいと思います。

まだまだ未熟者ではありません



地区担当保健師 赤津 萌子

ですが、皆さまの声を聞きながら、講座などの公民館活動を企画して参りたいと思いますので、ご協力をよろしくお願ひいたします。

4月から中山地区担当の保健師になりました。普段は南部保健センターにおります

が、中山出張所にはよく来ていますので、健康のことだけでなく、何でもお気軽にご相談ください。ふれあい健康教育や健康相談等でお待ちしております。新米ですが、住民の方と関わりながら、中山のことを勉強していきたいと思っております。精一杯保健活動をして参りますので、どうぞよろしくお願ひします。



福祉ひろば 内澤 淳子

4月から、ひろばのコーディネーターとしてお世話に

なっています。地域の皆さんと楽しく、おしゃべりをしたり、体操をしたり、いつきても楽しいと言っていただけのようなひろばにしていきたいと思っています。

不慣れなところもあつて、迷惑をかける事もあると思いますが、皆さんに喜んでもらえるように頑張りたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



考古博物館館長 横山 泰基

松本市立考古博物館の歴史は古く、その前身は大正5年に中山尋常高等小学校内に設置された考古室に遡ります。

中山地区には多くの遺跡が残り、住民の皆さんが大事に保護してこられました。

地域の歴史や文化を大切に守り後世に伝えてきたこの地の人々の気概や風土に思いを馳せながら、先人の足跡である考古資料を広く発信していきたいと考えております。よろしくお願ひいたします。



中山文庫館長 井上 靖友

この4月の人事異動で中山文庫館長になりました井上靖友と申します。

中山文庫では中山地区の皆さまに、より一層親しまれるよう利用しやすい図書館を目指してまいりたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

皆さまのご来館をお待ちしております。

平成29年度 公民館専門委員会新委員

体育委員会

橋本 忠夫 和 泉

赤羽 研太 和 泉

丸山三喜男 和 泉

上松 寛由 スポーツ推進員

小笠原由里 スポーツ推進員

文化委員会

中野 重行 和 泉

館報委員会

玉井 正博 和 泉

宮島 歩 植原北

赤羽美代子 植原西

図書・視聴覚委員会

杉原かおる 和 泉

新任職員紹介

よろしく願っています。

中山地区
地域づくりセンター



北原 保奈美
(松本大学インターン生)

中山保育園



溝尾 宏子
(保育士)

米澤 美佳
(保育士)

萩原 寿恵
(給食調理員)

中山小学校



塩崎 健介
(1年担任)

田中 久美子
(4年担任)

井口 有紀子
(5年担任)

小池 円
(保健室)

吉川 由里
(事務員)

加藤 康嗣
(施設管理)

百瀬 俊子
(給食事務)

シリーズ
風を運ぶひと②

今回は2015年にオープンした、生活雑貨などを扱っている、ギャラリ「sen」を紹介します。

お店の前でメダカの世話をしていたのは、店主である大久保修子さんと、生まれも育ちも京都だそうです。

【何故中山に?】

木工作家である夫の故郷、松本にUターンしてきたのですが、物作りをするなら、景色の良いところでやりたいね、ということでも空き家を探しました。なかなか見つからず、色々な方のお力やご縁で、ここ千石にたどり着きました。コミュニティバスもあり、街も近くて欲しいものは何でも手に入るの、不便さ



を感じませんね。

【中山に来てよかったこととは?】

冬は寒さが厳しいですが、景色は素晴らしいし、野菜も美味しい。冬はお店を閉めませんが、その冬が、一番景色が美しいです。家の周りにやってくる動物や鳥を見ていると、時間がゆっくり流れていると感じます。京都では日の長さや、季節を感じる事があまり無かったと思います。

【最後に一言】

物の売り買いだけの場にならないので、人が集まって、出会って、小さな動きですが何かが始まったら良いし、中山地区のお役に立てれば嬉しいな、と思っています。

誠実に仕事をやりたいと思いますので、ギャラリーは週4日しか営業していません。「金つき^{※1}」や「こぎん刺し



※2の教室も行ってきます。気軽に「松川パン」で買ったパンを食べながら、お喋りして帰るお客さんもいるので、是非遊びに来てください。地域の方々にとっても良くしていただいていますので、これからも地区のために貢献したいと思っています。

※1 割れや欠け、ヒビなどの陶磁器の破損部分を漆によって接着し、金などの金属粉で装飾して仕上げる修復技法。

※2 青森県津軽地方に伝わる伝統工芸(手芸)のひとつであり、「刺しこぎん」とも呼ばれる。



娘の夫がジャマイカから一時帰国し、アルウィンへ山雅の応援に行った。

ジャマイカで山本大貴選手の前と知り合い、彼の応援に行っただが、体調不良で彼は休み。「休みかよ」と嘆いても仕方がない。

しかし、縁というものは不思議なものだ。願わくば、この号が出る頃には彼に大活躍して欲しい。(K)